

無事故・無違反なのに更改保険料が上がる！？

Newsletterのバックナンバーはウェブにてご覧頂けます。

Volume 7, Issue 5, May 2016

「無事故・無違反だったのに更改保険料が上がりました。これはなぜでしょうか？」

事故や違反があったので保険料が上がったというのは皆さん納得がいく話だと思います。ただ、お客様のコントロール下ではないところで保険料が上がってしまうこともあるのです。今回は最近特にお問い合わせが多い保険料の上昇において特に影響を与えている要因＝**州の料率上昇**につきご紹介いたします。

州の料率上昇の背景

2015年から2016年にかけて、ForbsやCBS Newsなどでも、米国における自動車保険料の上昇について取り上げられていました。要因として以下の点が挙げられています。



【参考】forbs.com, “Here’s why your auto insurance will likely cost more next year”, CBSnews.com, “The deadly math behind rising auto insurance rates”

州の料率変更が契約者に反映されるまで

事故が増えればそれだけ支払われる保険金も右肩あがりです。2015年においては大手保険会社を含む多くの保険会社も純利益が大幅に下がったことで、今回多くの州において料率の見直しをかけています。

厳しく規制されている自動車保険の料率を変更するには、まず保険会社は各州の保険庁に保険料率の調整につき申請をします。数か月を隔て承認されれば、その後契約者の方の新規契約保険料、更改保険料にそれぞれ影響が出てくることになります。

更改保険料の見直しについて

保険料に影響する要因は、州の料率だけでもありません。好条件として影響するクレジットスコアが蓄積されていれば、相見積をとることで保険料を抑えられる場合もありますのでお気軽にご相談下さい。補償内容の変更なども随時承ります。

過去のNewsletter 「アメリカと日本 更改手続きの違い」もご参考ください。
http://www.lgisinc.com/assets/uploads/2016/03/us_japan_renewal_updated2016.pdf

今月の英語

pool [プール]
 (資金などを) 共同出資する
 loss ratio [ロス レイシオ]
 損害率

LGIS休業のお知らせ

5月30日(月)



Memorial Dayの祝日のため休業いたします。皆様よい連休をお過ごし下さいませ。

ご連絡下さい。

■変更手続

住所変更、運転者追加・削除、車両追加・削除、補償内容の変更などがありましたらご連絡下さい。

特に最近では、免許証を取得されたご家族を証券に登録し忘れていらっしゃる方がいらっしゃいます。**米国で有効な免許証あるいは国際免許証をお持ちのご家族(配偶者、扶養家族)がいらっしゃる場合、運転者としての登録が必要となりますので必ず弊社までご連絡下さい。**

■免許証アップデート

保険のご加入条件として自動車保険に新規ご加入された方は契約後9か月以内にお住まいの州の免許証を取得頂くようお願いしております。取得された方は下記につきご連絡下さい。

①免許証番号 ②発行日 ③発行州

Loyalty Group Insurance Services, Inc. (LGIS)

3940 Olympic Blvd. Suite250 Erlanger, KY 41018
 営業時間 月～金 8am-5pm EST (祝日除く)

お問い合わせ先

Phone: 877-LGISINC / 877-544-7462
 Fax: 859-283-0138
 E-mail: hoken@lgisinc.com
WWW.LGISINC.COM



お見積もりから保険に関するご質問など
 お気軽にご相談下さい！

